

## 楽しく・笑顔で・みんなが主役 ～ポイント集め 休みをGET～

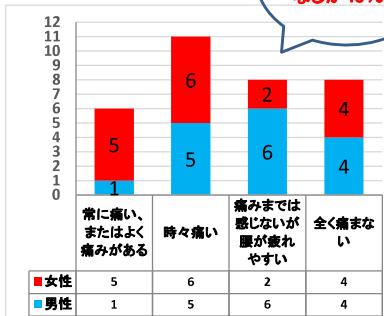


特別養護老人ホーム 次郎丸の里



## 腰痛アンケート実施

介護職員33名を対象



痛みありが  
全体の52%、  
なしが48%



腰が疲れやすいに対して、男性の割合が  
高かったことから、腰痛予備軍の対策の  
必要性がある事が分かった。

令和4年6月、結果として  
腰痛持ち職員は女性の割合が高い。



腰痛度の高い職員を6名面談  
(男性1名、女性5名)

## ノーリフティングケア宣言!!

### 「目的」

次郎丸の里の理念に沿って、職員が活き活きと働く職場環境を構築する。

→次郎丸の里の理念

「私たちは、ご高齢の方々がその方らしく生活出来るよう こころを尽くして支援いたします」

令和4年6月23日

施設長よりノーリフティングケア宣言を実施

3回に分け全職員参加、ノーリフティングケア  
推進へのスタートを切る



目的、組織図、最新情報など  
を貼り出し 共有を図る。

## 取り組み始めて半年後の変化・・・

### 半年後の腰痛調査実施

- ①常に痛い(4名減)
- ②時々痛い(7名増)
- ③腰が疲れやすい(3名減)
- ④全く痛まない(3名減)という結果。



痛いが増加?



職員個々の「腰痛」と向き合う意識改革が起きていると推測



少し伸ばすだけでも、気分転換になって良いね



他の方法がないか模索する様子や声が上がってきた。



朝の始まりも、体操から!

自ら意識し体操を取り入れる職員も増え、一歩一歩ではあるが、少しずつノーリフティングケアの意識が芽生えてきていると感じる。



## 課題解決に向けて

職員がリスクに感じる事を記入

改善すれば1ポイントGET

**ケア**に関する内容は アセスメントプランニングシートを作成し、機能訓練計画書・ケアプランに反映



## 提示版で情報の共有

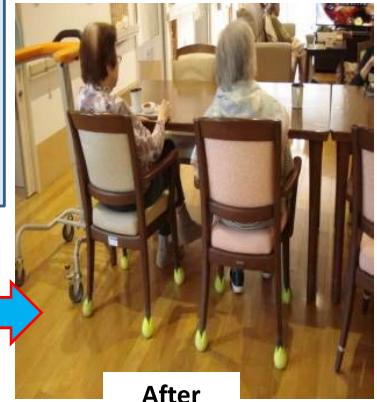
月単位で回収し集計、枚数が多いユニットが  
グループポイントGET!



環境改善…

リスクシートに対してPDCAで改善を行っていく

- ①環境によるの…
  - ②業務によるの…



## 工務店チーム出動

できる事はその場で改善、  
その場で作り始める！

## 技術習得・個別指導

現場におけるプロ意識の構築、組織のマネジメント力の向上が  
必要不可欠だと、研修を通して学び、少しづつ理解し動き始めた。

まずはやってみよう…

自信ない?… でもやってみよう!



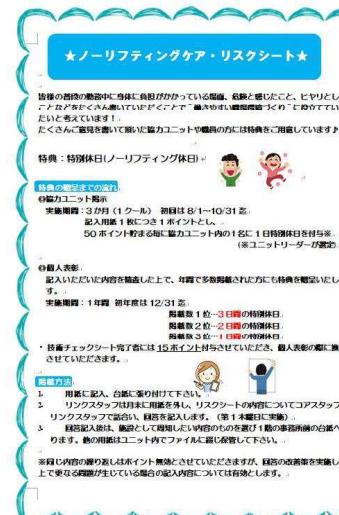
動画DVDなどを見ながら、見様見真似で、取り組み始めた。



福祉用具を体験、実践。

## 正しい姿勢の理解

コロナと闘いながら、できる事を、少しづつ、あきらめずに…



- ①リスクシート記入用紙1枚1ポイント
  - ②技術チェックシート完了者、15ポイント付与
  - ③50ポイント貯まる毎に特別休付与

習得に時間がかかるても、いずれ50ポイントたまればみんながもらえる

  - ④個人表彰者



